

## ヤギのゆめちゃんと3年目の生活 ～ゆめちゃんと双子の花ちゃん、未来ちゃん～



### 台風対策大作戦

10月。大型の台風が近づくことを知った子どもたちと、できるだけのことをしたいと小屋の台風対策を行いました。かべ板を張り、小屋の周りに溝を掘り、小屋の中に入った水が外に出るようにしました。また、その雨水が自然体験園の池に流れるように水路を長く作りました。

大雨の翌日、元気なゆめちゃん一家と、小屋から水路を通過して雨水が流れている様子を見た子どもたちは、ほっと胸をなで下ろしました。

### お別れまでの 心の準備

ゆめちゃん一家の行き先が、I商店に決まりました。I商店に行くということは、これから先ゆめちゃん一家に会えなくなるということ。「頭では理解できているけれど心が追いつかない、お別れするのが嫌だ、心の準備がほしい」というAさんの言葉に、思い出（出来事）をたくさん作ってお別れの時を迎えようと考えました。そんな時、Bさんは、「いつもと変わらないことをする、それだけ」と話しました。特別なこともいいけれど、今やっていることを精一杯やる、それが思い出になるとBさんは伝えたかったのです。また、Cさんは、「お別れの日には3頭きちんと渡せるように、ぼくたちは、それまでやってきたことをやりきるだけ」と話しました。そしてDさんは、「ゆめちゃんが来たときよりも元気にして渡したい」と語りました。

翌日から、子どもたちは今までのように、朝の全員散歩、掃除やえさやりなどの毎日のお世話、休み時間のお散歩などを行いました。けれどそこには、「ゆめちゃん、たくさん食べてね」など声をかける姿、一回一回の出来事をかみしめるような姿がありました。

### ありがとう、ゆめちゃん、花ちゃん、未来ちゃん

#### よろしくね、Iさん

2月28日、ゆめちゃん一家とお別れの日を迎えました。3頭とI商店のIさんをお迎えした子どもたちは、3頭が抱きかかえられながらトラックに乗るのを見守りました。車の扉が閉まり、見えなくなった後も、車に耳を寄せ、最後まで3頭を感じようとしていた子どもたちでした。

